

# 使わぬ山林 賃貸します



吉本が所有する佐久穂町内の山林。25区画に分け、5月以降に貸し出す

## 佐久穂の吉本 全国展開ブランドとFC契約 都市部のキャンプ・自然需要狙う

### forentaの仕組み



林業などの吉本（南佐久郡佐久穂町）は、自社が所有する山林の賃貸事業を始めた。全国で山林賃貸事業を展開するシシガミカンパニー（岐阜県東白川村）と1月に県内で初めてフランチャイズ（FC）契約を結び、シシガミ社が利用者を募集している。賃貸借期間は1年で、利用者は区画内を自由に出入りでき、キャンプなどに使える。

山林賃貸事業は、東白川村で製材業などの別会社を営む田口房国氏が2020年に立ち上げた。キャンプファンや、自然に触れたい都市部の家族の需要と、地方の山林とを結びつけて山林を活用する。田口氏は24年に株式会社シシガミカンパニーを設立し、「forenta（フオレンタ）」のブランド名で展開している。

現在、吉本の佐久穂町を管轄する北海道や千葉県、鹿児島県など1道1府12県の21カ所の山林所有者がシシガミ社と契約している。利用者の募集はシシガミ社が担い、山林所有者はロイヤルティ（ブランド使用料）をシシガミ社に

現在、吉本の佐久穂町を管轄する北海道や千葉県、鹿児島県など1道1府12県の21カ所の山林所有者がシシガミ社と契約している。利用者の募集はシシガミ社が担い、山林所有者はロイヤルティ（ブランド使用料）をシシガミ社に

支払う。山林所有者にとって山林を活用できる上、利用者数が変動する通常のキャンプ場運営と異なり、売り上げを見通せるメリットがある。

吉本の山林は、佐久穂町日向の広葉樹林帯。同社がかつてキノコ栽培や炭焼きに使ったが、担当者の高齢化などで今は利用していない。「さくほ都沢キャンプエリア」と名付け、広さ700〜800平方メートルの区画を25区画用意した。利用料は、年間で個人7万7千円、法人11万5千円。現在利用者を募集中で、4月5、6日に内覧会を開く。炭焼き窯は現在も使用可能。山火事防止のため禁止事項などを利用者と確認した上で、5月から利用が可能だ。

吉本の由井正宏社長は「秋には紅葉が見られ、近くには沢もある。人が関わらない本当の自然の中で創意工夫を凝らしてほしい」と話す。同社は群馬県や岩手県にも山林を所有しており、今後フォレントアの活用を検討する。

## 就職面接会 大型店閉店で拡大

ヨーカドー・パルコ・井上本店関連再就職 現状10人

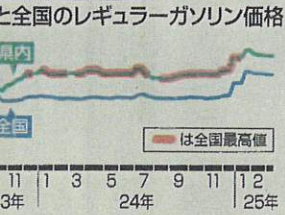
松本職安

## 県内レギュラー10銭安

2週ぶり値下がり 全国2位の高値

191円40銭

経済産業省資源エネルギー庁が12日発表した県内レギュラーガソリン1リットル当たりの平均価格は前週より10銭安、191円40銭だった。値下りしたものの店頭小売価格は1



県内と全国のガソリン価格 (10日時点)

	県内	全国
レギュラー	191円40銭 (10銭安)	184円10銭 (変わらず)
ハイオク	202円70銭 (変わらず)	194円90銭 (変わらず)

(注) 資源エネルギー庁まとめ。価格は1ℓ。かつこ内は前週比

90銭、軽油は163円90銭、灯油は2281円10銭で、いずれも前週より高値だった。県内では、県石油商業組合（長野市）加盟の長野市などのガソリンスタンド間で、店頭表示価格の値上げ・値下げ幅を事前調整していた疑いが浮上り、公正取引委員会が調べている。石橋は28日、県た

## 県内景況感 マイナ-

1〜3月期 全産業 前期比9.2%

財務省長野財務事務所（長イナスとなった。市）が12日まとめた1〜3月期の県内の法人企業競争力調査の結果、景況感の悪化が顕著で、前期比9.2%の悪化を記録した。企業向け以外の半